

第4次上田市男女共同参画計画 概要

第1章 第4次上田市男女共同参画計画の概要	
1 計画策定の趣旨	平成28年度策定の「第3次上田市男女共同参画計画」の期間が令和3年度をもって終了することから、現在の社会情勢や世界的な潮流、市民の意識や価値観の変化などを踏まえつつ、上田市の男女共同参画社会の形成をさらに促進するための第4次計画を策定する。
2 計画の位置づけ	<p>「上田市男女共同参画推進条例」第10条に定める、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画とし、国・長野県の計画との整合を図るとともに、上田市の上位計画である「第二次上田市総合計画 後期まちづくり計画」に準拠した個別計画として位置付ける。</p> <p>また、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に定める市町村推進計画（女性活躍推進計画）及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者保護等に関する法律」に定める市町村基本計画（DV対策基本計画）を包含する計画とする。</p> <p>加えて、SDGsの5番目の目標「ジェンダー平等を実現しよう」を踏まえ本市でも取組を実施し、本計画の推進を通してSDGsの達成に貢献するものとする。</p>
3 計画の期間	令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）の5年間
4 推進体制と進行管理	<p>計画の推進にあたっては、市民、関係団体、事業者等との協働体制を整備し、目標を達成できるよう、努めることとする。</p> <p>また、計画の効果的な進捗を図るため、年度ごとに「Plan（計画）」「Do（実施）」「Check（評価）」「Action（改善）」のPDCAサイクルによる施策・事業の改善を図るとともに、社会情勢の変化などに応じて実施方法などを見直し、計画の実現を目指すものとする。</p>
第2章 計画策定の背景	
1 男女共同参画を取り巻く社会情勢の変化と国・県の動向	男女共同参画を取り巻く社会情勢の変化を把握し、今後の施策や事業に反映させるために世界、国、県の動向を整理した。
2 上田市の現状と課題	上田市における男女共同参画の現状を、統計データからみるとともに、今回実施した「上田市男女共同参画社会に関する市民意識調査」の結果から、市民の男女共同参画に対する意識や考え方などを把握し、今後の施策や事業に反映させるために整理した。
第3章 計画の基本的な考え方	
1 基本理念	<p>キャッチフレーズ</p> <p>「ともに認め合い、輝いて生きるために」</p> <p>① 男女の人権の尊重 ② 家庭生活における活動と他の活動の両立 ③ 社会における制度又は慣行についての配慮 ④ 政策等の立案及び決定への共同参画 ⑤ 性と生殖に関する健康と権利の尊重 ⑥ 男女間における暴力の根絶 ⑦ 国際社会の動向を踏まえた取組</p>
2 基本目標と重点施策	<p>基本理念の実現に向け、3つの基本目標を設定し、男女共同参画施策を推進する。</p> <p>① 男女共同参画社会の実現に向けた学びの推進 ② 男女がともに活躍する社会づくり ③ 男女でつくる安全・安心な社会</p> <hr/> <p>基本目標ごとに第4次計画で重点的に取り組んでいく目標を明確化し、男女共同参画の推進に取り組むこととする。なお、計画全体を通じた推進および基本目標・重点施策の成果を評価するため、成果指標を以下のように設定する（次頁参照）</p> <p>① ジェンダーギャップ（男女の格差）解消に向けた啓発のさらなる強化 ② 男女共同参画の視点に立った子どもへの教育・学習の充実 ③ 人権や多様性の尊重に関する理解の促進 ④ 意思・方針決定の場への女性の参画促進 ⑤ 働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進 ⑥ あらゆる暴力の根絶に向けた取組 ⑦ 貧困など生活上困難な状況におかれている女性などへの支援 ⑧ 男女ともに健康で過ごすための支援 ⑨ 男女共同参画の視点を取り入れた防災対策の推進</p>

＜成果指標＞

基本目標・重点施策		指標	単位	基準値	目標値 (R8)
計画全体の成果目標		「男女共同参画社会の実現」の市民満足度 【上田市住民アンケート調査】	%	18.9 (R1)	19.8(R5)
基本目標Ⅰ	男女共同参画社会の実現に向けた学びの推進	「社会全体が男女平等である」と思っている市民の割合 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	12.7 (R2)	検討中
重点施策①	ジェンダーギャップ(男女の格差)解消に向けた啓発のさらなる強化	固定的性別役割分担を好ましくないと考える人の割合 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	69.9 (R2)	検討中
重点施策②	男女共同参画の視点に立った子どもへの教育・学習の充実	「性の多様性を学ぶ機会が必要」と思う中学生の割合【男女共同参画に関する中学生のアンケート】	%	65.0 (R2)	検討中
重点施策③	人権や多様性の尊重に関する理解の促進	LGBT という用語の認知度 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	66.8 (R2)	検討中
		ダイバーシティという用語の認知度 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	45.1 (R2)	検討中
基本目標Ⅱ	男女がともに活躍する社会づくり	結婚や出産に関わらず女性が職業を持ち続ける方がよいと考える市民の割合 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	50.4 (R2)	検討中
重点施策④	意思・方針決定の場への女性の参画促進	審議会等委員に占める女性の割合	%	37.8	40.0
		市職員の女性管理職(課長級以上)割合	%	8.9	14.3
		自治会三役に女性が就いている自治会の割合	%	—	検討中
重点施策⑤	働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進	仕事と家庭生活をともに優先したい人が実現している割合 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	32.1 (R2)	検討中
		30～34歳の女性の労働力率	%	79.4 (R2)	79.4 (R2)
基本目標Ⅲ	男女でつくる安全・安心な社会	「すべての人の人権が尊重され、明るく安全に暮らせるまち」と感じる市民の割合 【上田市住民アンケート調査】	%	30.6 (R1)	32.1 (R5)
重点施策⑥	あらゆる暴力の根絶に向けた取組	女性相談員によるなんでも相談(上田市市民プラザ・ゆう)の認知度 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	19.8 (R2)	検討中
重点施策⑦	貧困など生活上困難な状況におかれている女性などへの支援	資格取得支援利用者の再就職割合	%	100.0	100.0
重点施策⑧	男女ともに健康で過ごすための支援	リプロダクティブ・ヘルス/ライツという用語の認知度 【男女共同参画に関する市民意識調査】	%	—	25.0
重点施策⑨	男女共同参画の視点を取り入れた防災対策の推進	上田市防災会議の女性委員の割合	%	6.7 (R3)	8.0
		上田市消防団の女性団員の割合	%	4.6	5.0

第4章 施策の展開

基本目標		重点施策(目指す姿)	ページ	課題解決に向けた主な取組
基本目標Ⅰ	学び	男女共同参画社会の実現に向けた学びの推進	① ジェンダーギャップ(男女の格差)解消に向けた啓発のさらなる強化	P.20 (1) 固定的性別役割分担意識の解消に関する意識啓発 (2) 男性への男女共同参画意識の啓発
			② 男女共同参画の視点に立った子どもへの教育・学習の充実	P.24 (1) 児童・生徒へのキャリア教育/教員・保護者に対する研修 (2) 性や健康に関する教育
			③ 人権や多様性の尊重に関する理解の促進	P.28 (1) 人権と多様性の理解の促進
基本目標Ⅱ	仕事と生活	男女がともに活躍する社会づくり	④ 意思・方針決定の場への女性の参画促進	P.30 (1) あらゆる分野の政策・方針決定の場における女性の参画促進 (2) 地域組織における女性の参画促進 (3) 市職員の女性管理職(課長級以上)の登用の強化
			⑤ 働きやすい環境づくりや多様な働き方の推進	P.33 (1) 育休・介護休業等の制度/ワーク・ライフ・バランスの推進 (2) 事業者表彰制度の普及 (3) 子育てや介護に関する支援の充実 (4) 職業能力の開発や再就職支援 (5) 多様な働き方に関する情報提供と推進
基本目標Ⅲ	安全・安心	男女でつくる安全・安心な社会	⑥ あらゆる暴力の根絶に向けた取組(DV対策基本計画)	P.38 (1) あらゆる暴力の根絶に向けた意識啓発 (2) 多様なハラスメント防止のための啓発 (3) 危機的な状況にある人や暴力を受けた人への支援・相談体制の構築
			⑦ 貧困など生活上困難な状況におかれている女性などへの支援	P.42 (1) 困難を抱えたひとり親家庭に対する支援 (2) 困難を抱えた女性や支援を必要とする人への取組
			⑧ 男女ともに健康で過ごすための支援	P.44 (1) 生涯にわたる男女の健康支援の推進 (2) 性と生殖に関する健康と権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)についての意識づくり
			⑨ 男女共同参画の視点を取り入れた防災対策の推進	P.47 (1) 防災に関する政策・方針決定過程における男女双方の視点の反映 (2) 地域防災における男女共同参画の推進